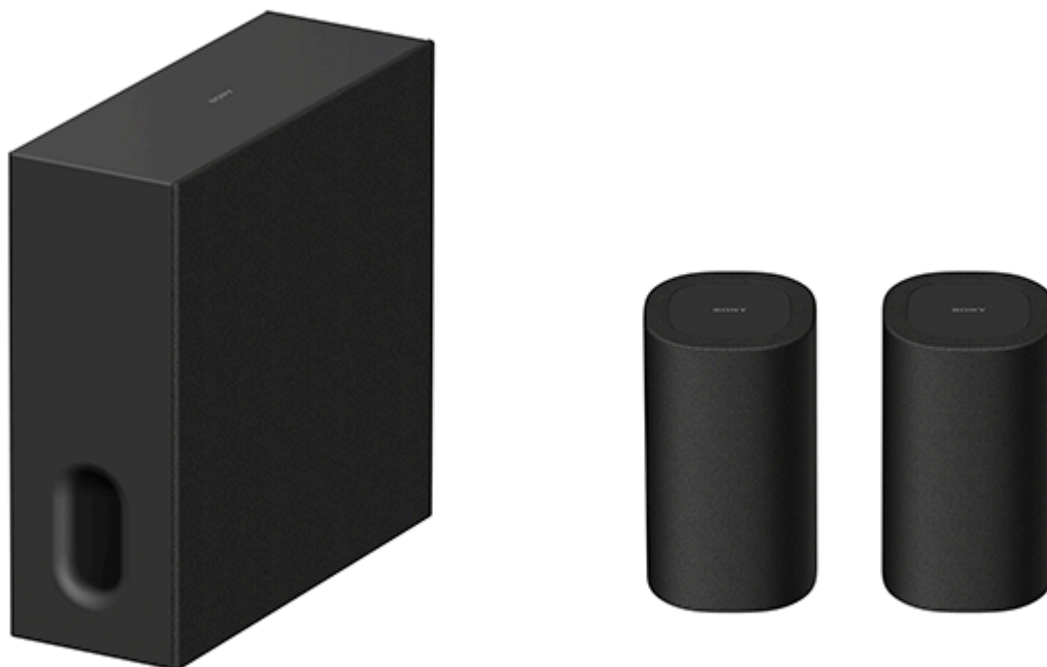


サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8



型式：YY2085C/ YY2087C

このヘルプガイドでは、BRAVIA Theatre Sub 7（サブウーファー）、BRAVIA Theatre Rear 8（リアスピーカー）の設置や接続について説明しています。文中の「本機」はどちらか一方、または両方を指します。

本機に対応している機器について

本機は特定の機種とのみ動作する製品です。

本機に対応している機種の型名は下記のURLで確認することができます。

<https://www.sony.net/comp-home/>

“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ

本機を“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ

見出しの青色のリンク文字を選ぶと説明ページが表示されます。

必ず、説明ページの案内に従い本機をホームオーディオ機器につないでください。

下記のいずれかのホームオーディオ機器につなぐ

HT-A7000/HT-A5000/HT-A3000のいずれかの機器につなぐ

見出しの青色のリンク文字を選ぶと説明ページが表示されます。

必ず、説明ページの案内に従ってホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートした後に本機をつないでください。

[HT-A9につなぐ](#)

見出しの青色のリンク文字を選ぶと説明ページが表示されます。

必ず、説明ページの案内に従ってホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートした後に本機をつないでください。

[STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかの機器につなぐ](#)

見出しの青色のリンク文字を選ぶと説明ページが表示されます。

必ず、説明ページの案内に従ってホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートした後に本機をつないでください。

SA-SW7/ SA-RS8

[本機とつながる機器](#)

同梱品を確認する

[同梱品（BRAVIA Theatre Sub 7）](#)

[同梱品（BRAVIA Theatre Rear 8）](#)

各部の名称とはたらき

[BRAVIA Theatre Sub 7（サブウーファー）](#)

[BRAVIA Theatre Rear 8（リアスピーカー）](#)

[ランプの表示一覧](#)

初期設定をする

設置する

[床や棚に設置する](#)

[壁に取り付ける（BRAVIA Theatre Rear 8のみ）](#)

接続する

[“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ](#)

[HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかの機器につなぐ](#)

[HT-A9につなぐ](#)

[STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかの機器につなぐ](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

[サポートページで調べる](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様（BRAVIA Theatre Sub 7）](#)

[主な仕様（BRAVIA Theatre Rear 8）](#)

[商標について](#)

[ライセンスについて](#)

[ご注意](#)

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

本機とつながる機器

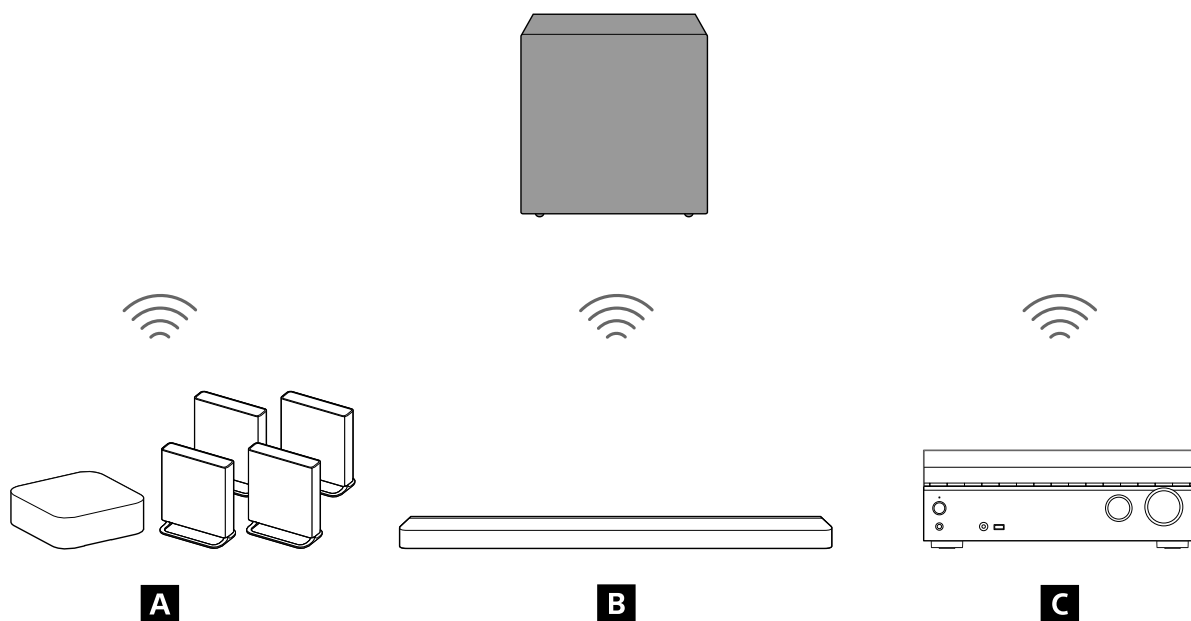
本機は特定の機種とのみ動作する製品です。

本機に対応している機種の型名は下記のURLで確認することができます。

<https://www.sony.net/comp-home/>

BRAVIA Theatre Sub 7とBRAVIA Theatre Rear 8に対応している機種は、両方とも一緒につなぐことができます。

BRAVIA Theatre Sub 7（サブウーファー）とつながる機器

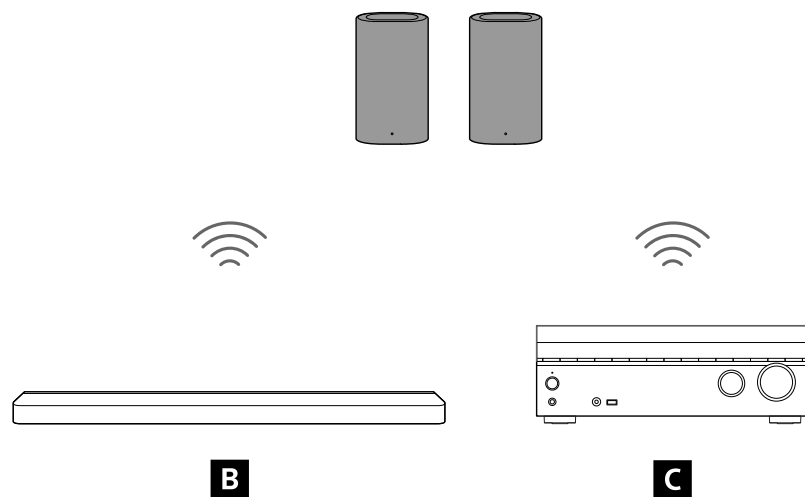


A ホームシアターシステム

B サウンドバー

C マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプ

BRAVIA Theatre Rear 8（リアスピーカー）とつながる機器



B サウンドバー

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

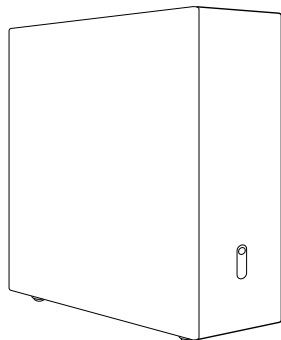
同梱品 (BRAVIA Theatre Sub 7)

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。() 内の数字は個数です。

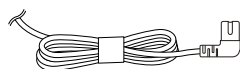
お買い上げの国／地域によって、同梱品の有無や数量が異なります。

製品に付属の使用上のご注意／仕様・保証書をご覧ください。同梱品の有無と数量をご確認ください。

- サブウーファー (1)



- 電源コード (1)



- 印刷物 (一式)

一部の国／地域のみが付属している部品

- ACプラグアダプター (1)

TP1001871561

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

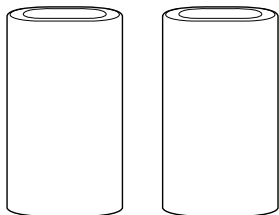
同梱品 (BRAVIA Theatre Rear 8)

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。() 内の数字は個数です。

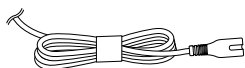
お買い上げの国／地域によって、同梱品の有無や数量が異なります。

製品に付属の使用上のご注意／仕様・保証書をご覧ください。同梱品の有無と数量をご確認ください。

- リアスピーカー (REAR L) (1)、リアスピーカー (REAR R) (1)



- 電源コード (2)



- 印刷物 (一式)

一部の国／地域のみに付属している部品

- ACプラグアダプター (2)

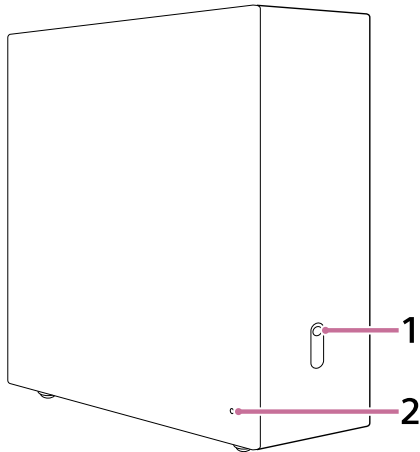
TP1001871562

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

BRAVIA Theatre Sub 7（サブウーファー）

正面、右側面



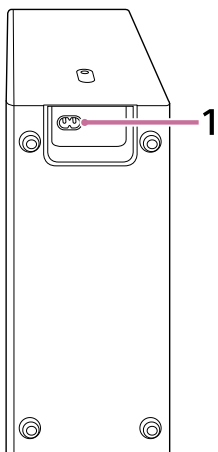
1. LINK（リンク）

- **押す**：“Sony | BRAVIA Connect”アプリでサブウーファーが正しくつながらない場合に押します。アプリ画面の案内に従って操作してください。
- **通知音が流れるまで、2秒間押したままにする**：サブウーファーの電源を入／切します。
- **2回目の通知音が流れるまで、10秒間押したままにする**：サブウーファーを初期化します。

2. 電源ランプ

サブウーファーの状態を3色（白色／青色／赤色）の点灯、点滅で表します。

底面



1. AC入力端子

関連項目

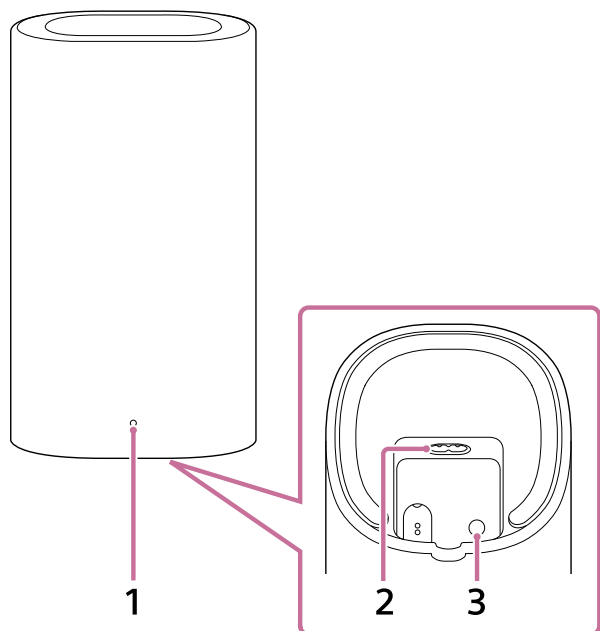
- [ランプの表示一覧](#)
- [初期化する](#)

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

BRAVIA Theatre Rear 8（リアスピーカー）

正面、底面



1. 電源ランプ

リアスピーカーの状態を3色（白色／青色／赤色）の点灯、点滅で表します。

2. AC入力端子

3. LINK（リンク）

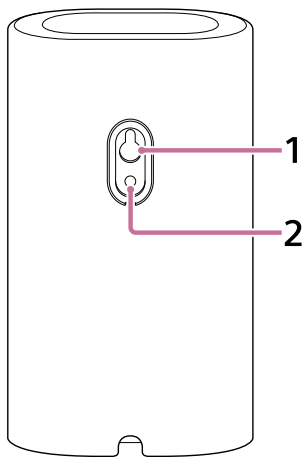
- **押す**：“Sony | BRAVIA Connect”アプリでリアスピーカーが正しくつながらない場合に押します。アプリ画面の案内に従って操作してください。
- **通知音が流れるまで、2秒間押したままにする**：リアスピーカーの電源を入／切します。
- **2回目の通知音が流れるまで、10秒間押したままにする**：リアスピーカーを初期化します。

ヒント

- 左側のリアスピーカー（REAR L）の底面には約2 mm（3/32 インチ）の大きさの凸点（突起）が2つ付いています。リアスピーカー左右判別用の目印としてお使いください。

背面

下記のイラストはリアスピーカー背面のカバーを外した状態です。



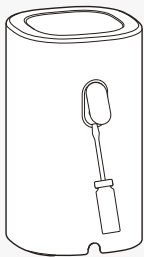
1. 壁掛け用穴

2. スピーカースタンド用取り付け穴

M5サイズのネジに対応しています。

ご注意

- 壁掛け用穴（1）またはスピーカースタンド用取り付け穴（2）を使う場合は、マイナスドライバーなどを差し込んでカバーを外してください。



関連項目

- [ランプの表示一覧](#)
- [初期化する](#)

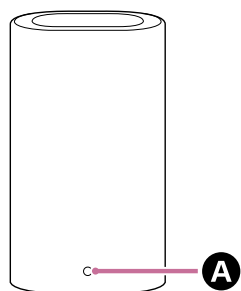
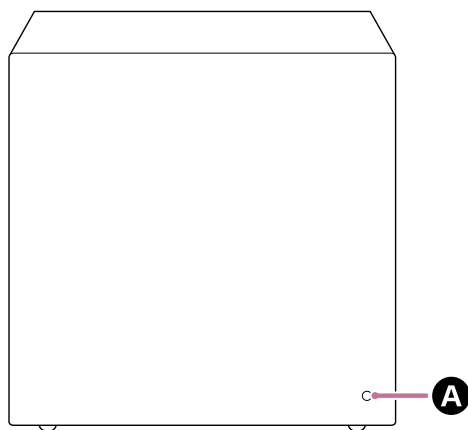
TP1001845053

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8


ランプの表示一覧

BRAVIA Theatre Sub 7、BRAVIA Theatre Rear 8のどちらにも製品の状態を表すランプが正面にあります。






A 電源ランプ





電源入／切

-  (赤色で点灯)
スタンバイ状態です。
- (消灯)
電源が入っていません。

ホームオーディオ機器との接続状態

-  (白色で点灯)
ホームオーディオ機器と接続中です。
-   (白色でゆっくり点滅)
ホームオーディオ機器との接続待機中です。
- ○・○ ○・○ (白色で2回ずつ点滅)
ホームオーディオ機器との手動接続待機中です。

特殊状態

-     (白色／青色で交互に点滅)
ソフトウェア書き換え／初期化などの処理中です。

- ○・・・○・・・○・・・○・・・ (白色で点滅)

無線機能がオフの状態です。LINK (リンク) を操作すると無線機能がオンになります。

- ●・・・●・・・●・・・●・・・ (赤色で点滅)

異常やエラーが検出されています。「[困ったときにすること](#)」の流れに従って対処してください。

関連項目

- [困ったときにすること](#)
- [初期化する](#)

TP1001849368

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

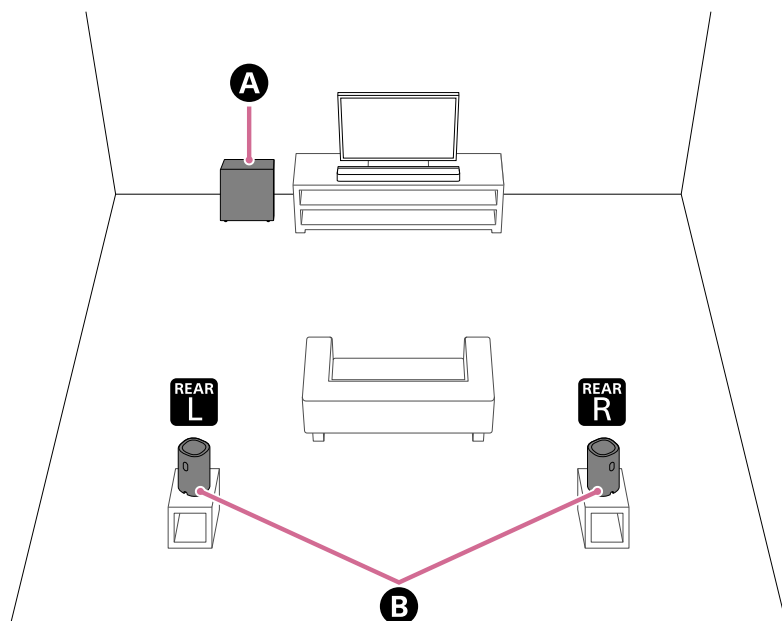
床や棚に設置する

BRAVIA Theatre Sub 7とBRAVIA Theatre Rear 8 を設置する例を説明します。

設置のしかた

下記の設置図は一例です。

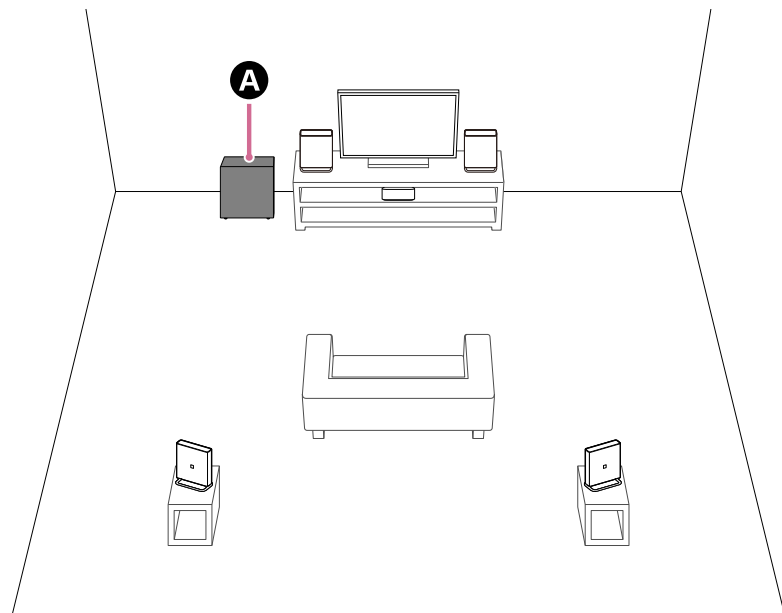
サウンドバーと組み合わせて設置する例



A BRAVIA Theatre Sub 7

B BRAVIA Theatre Rear 8

ホームシアターシステムと組み合わせて設置する例



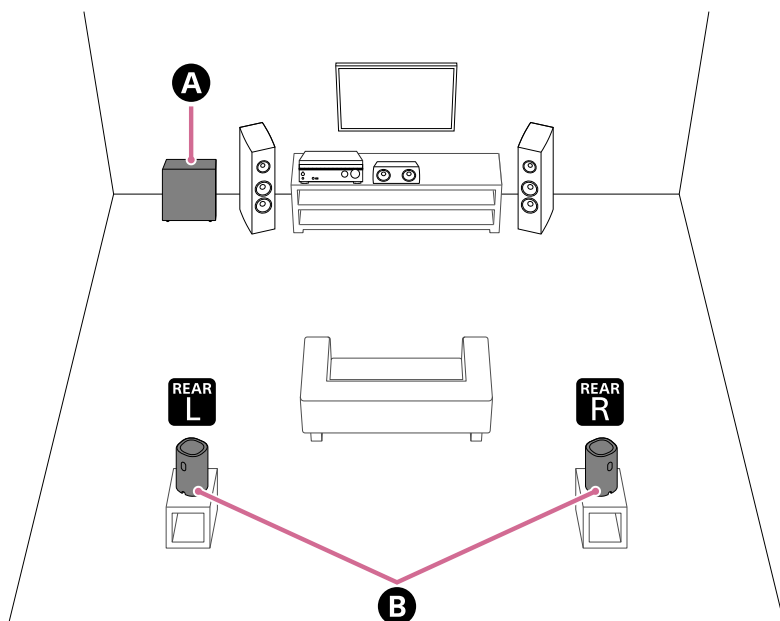
A BRAVIA Theatre Sub 7

マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプと組み合わせて設置する例

5.1チャンネルのスピーカーシステムの場合の設置例です。

5.1チャンネルのスピーカーシステムで使用する場合は、BRAVIA Theatre Sub 7、BRAVIA Theatre Rear 8に加えて、フロントスピーカーとセンタースピーカーが必要です。

スピーカーシステム構成に応じたスピーカーの配置については、マルチチャンネルAVレシーバー／マルチチャンネルAVアンプのヘルプガイドをご覧ください。



A BRAVIA Theatre Sub 7

B BRAVIA Theatre Rear 8

BRAVIA Theatre Sub 7を設置する

サブウーファーから出力される音は指向性がないため、お好みの位置に設置することができます。

- サブウーファーは布で覆われた面と穴がある面から音が出ます。音が出る面をふさがないでください。
- サブウーファーを倒して置かないでください。

BRAVIA Theatre Rear 8を設置する

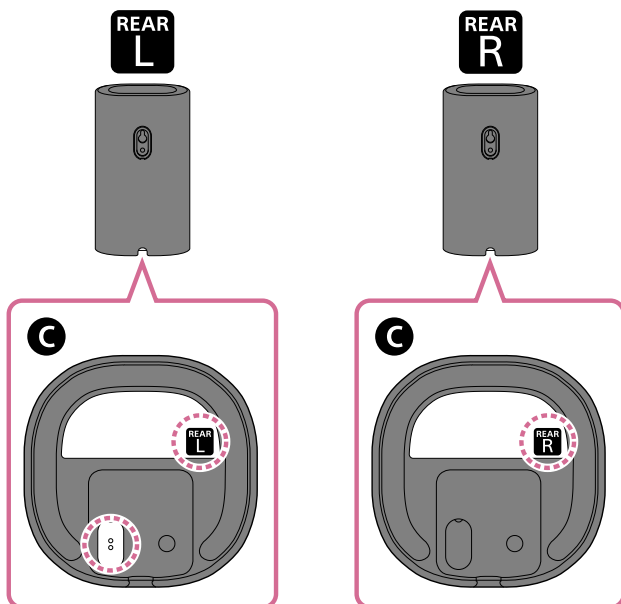
リアスピーカーは対応機種に2台を1組として組み合わせて設置してください。

- リアスピーカーを視聴位置（音を聞く位置）に向けて後方に置いてください。
- リアスピーカーの高さを耳の高さと合わせて置くことをおすすめします。

1. リアスピーカーの底面のラベルを見て、右スピーカーと左スピーカーを確認する。

右スピーカーに「REAR R」のラベル、左スピーカーに「REAR L」のラベルが貼ってあります。

左スピーカーの底面のへこんだ部分に約2 mm (3/32 インチ) の大きさの凸点（突起）が2つあります。左スピーカーの目印としてお使いください。



C スピーカー底面

2. 正面に向かって左後方に左スピーカー、右後方に右スピーカーを設置する。

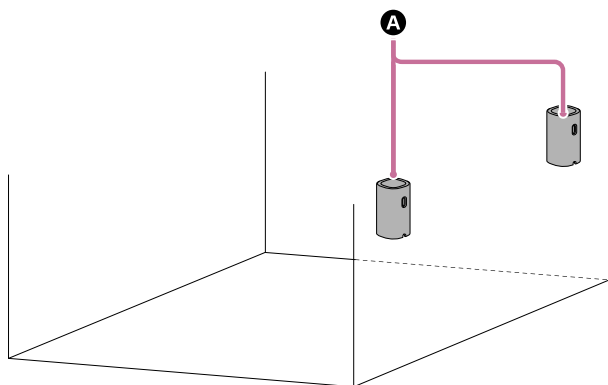
TP1001871563

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

壁に取り付ける (BRAVIA Theatre Rear 8のみ)

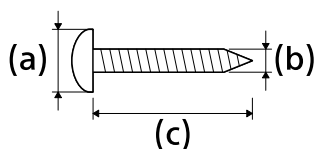


A リアスピーカー

ご注意

- 壁の材質や強度に合わせた市販のネジをご用意ください。壁の材質によっては破損するおそれがあります。
- ネジは柱部分にしっかりと固定してください。
- リアスピーカーは補強された壁に水平に取り付けてください。
- 販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。
- 取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、ソニーは一切責任を負いません。

1 リアスピーカー背面の穴に合う市販のネジを用意する。

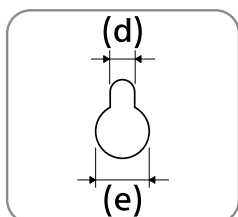


(a) 6 mmから9.5 mm (1/4 インチから3/8 インチ)

(b) 4 mm (3/16 インチ)

(c) 30 mm (1 3/16 インチ) 以上

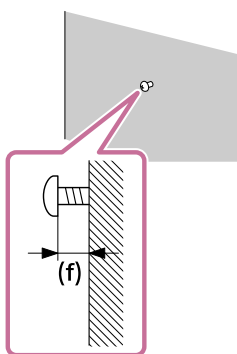
リアスピーカー背面の穴



(d) 5.0 mm (13/64 インチ)

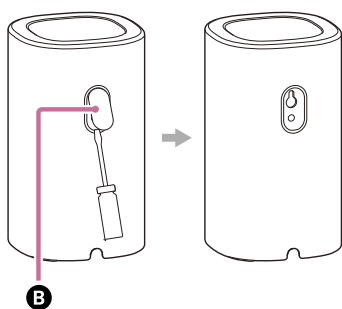
(e) 10 mm (13/32 インチ)

2 壁にネジをとめる。



(f) 約10 mm (13/32 インチ)

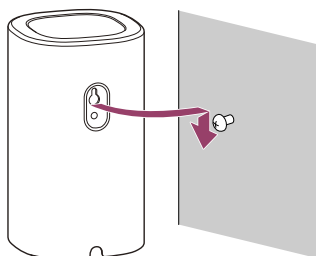
- ③ リアスピーカー背面のカバーを、カバー下部の切り欠き部にマイナスドライバーなどを差し込んで外す。



B カバー

- ④ リアスピーカー底面のラベルを確認して左右の判別をし、リアスピーカー背面の穴をネジにかける。

- REAR L : 左
- REAR R : 右



ご注意

- 手順3で外したカバーは、リアスピーカーを壁から外したときに使えるように保存しておいてください。

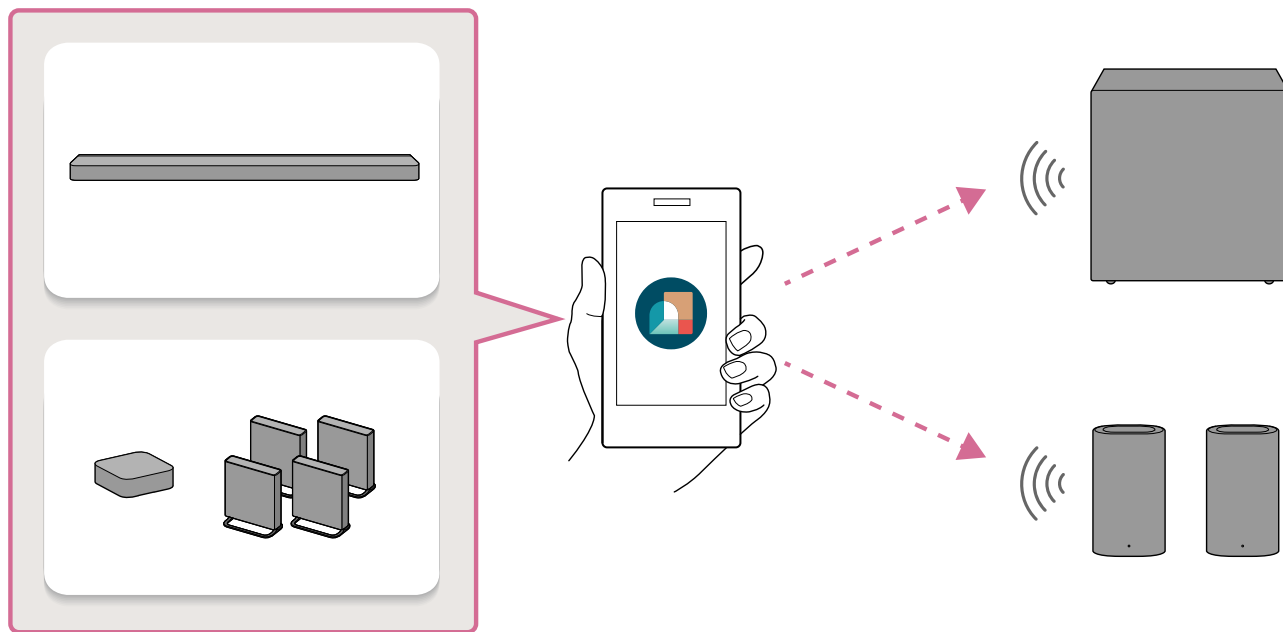
TP1001845059

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ

“Sony | BRAVIA Connect”アプリに登録したホームオーディオ機器に本機をつなぐことができます。アプリ画面の案内に従って本機の設置や接続を行ってください。



ご注意

- 必ずアプリ画面の案内に従って本機の設置や接続を行ってください。“Sony | BRAVIA Connect”アプリを使ってホームオーディオ機器に本機をつながないと正しく動作しません。

1 スマートフォンにインストールした“Sony | BRAVIA Connect”アプリを最新バージョンに更新する。

すでにアプリをスマートフォンにインストールしている場合

アプリを最新のバージョンに更新したら、アプリを起動せずに手順2に進んでください。

[最新バージョンにアプリを更新できるサイトに移動する](#)

はじめてアプリをスマートフォンにインストールする場合

手順2に進んでください。手順2の操作を行うと、最新バージョンのアプリをインストールできます。

2 下記からホームオーディオ機器につなぐスピーカーに合ったリンクまたはQRコードを選び、スピーカーのセットアップをアプリで開始する。

ご注意

- アプリインストールもしくは起動にあたり当社委託先へIPアドレス及び識別子情報が送信されます。

BRAVIA Theatre Rear 8をつなぐ

このヘルプガイドを閲覧している媒体に合わせて、以下のいずれかの操作を行ってください。

- このヘルプガイドをスマートフォンでご覧の場合
下記のリンクをタップする。

BRAVIA Theatre Rear 8 のセットアップを開始する

- **このヘルプガイドをパソコンでご覧の場合**

下記のQRコードをスマートフォンで読み込む。



BRAVIA Theatre Sub 7をつなぐ

このヘルプガイドを閲覧している媒体に合わせて、以下のいずれかの操作を行ってください。

- **このヘルプガイドをスマートフォンでご覧の場合**

下記のリンクをタップする。

[BRAVIA Theatre Sub 7のセットアップを開始する](#)

- **このヘルプガイドをパソコンでご覧の場合**

下記のQRコードをスマートフォンで読み込む。



ヒント

- BRAVIA Theatre Sub 7/BRAVIA Theatre Rear 8の両方をつなぐ場合は、どちらのスピーカーの手順から始めても問題ありません。アプリ画面の案内に従って進めると、続けて各スピーカーの接続案内が表示されます。
- BRAVIA Theatre Sub 7/BRAVIA Theatre Rear 8以外の別売のソニー製ワイヤレススピーカーを一緒につなぐ場合も同じ手順で行ってください。アプリ画面の案内に従って進めると、各スピーカーの接続案内が表示されます。
- 上記のリンクをタップしたりQRコードを読み込んでも、アプリを起動またはインストールができない場合があります。その場合は、表示されたWebページでお使いのスマートフォンに対応したリンクをタップすると、アプリを起動またはインストールできます。その後、手順3へ進んでください。

3 本機のセットアップをアプリ画面の案内に従って進める。

ホームオーディオ機器のソフトウェア更新の通知が表示された場合は、アプリ画面の案内に従って実行してください。本機の設置や接続についてもアプリ画面の案内に従って行ってください。

ヒント

- ホームオーディオ機器の初期設定が完了していない場合は、本機をつなぐ前にホームオーディオ機器のセットアップが必要です。アプリ画面の案内に従って進めてください。

- ホームオーディオ機器の初期設定が完了している場合は、アプリ画面で本機をつなぐホームオーディオ機器を選び、[設定] → [ワイヤレススピーカー設定] → [ワイヤレススピーカー接続] をタップして本機をつなぐこともできます。

関連項目

- [床や棚に設置する](#)
- [壁に取り付ける（BRAVIA Theatre Rear 8のみ）](#)

TP1001845074

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかの機器につなぐ

HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。

本機をつなぐホームオーディオ機器が“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していない場合、ホームオーディオ機器のソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドでは、ホームオーディオ機器に別売スピーカーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明している場合がありますが、本機をホームオーディオ機器につなぐずにソフトウェアをアップデートしてください。

ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
詳しくは、ホームオーディオ機器のヘルプガイドをご覧ください。

1 本機をつなぐホームオーディオ機器とテレビの電源を入れ、テレビの入力をホームオーディオ機器に切り換える。

ホームオーディオ機器の起動に時間がかかります。表示窓の「HELLO」または「PLEASE WAIT」の表示が消えると操作をすることができます。

2 ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、ホームオーディオ機器の初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ホームオーディオ機器の初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで「設定する」→「詳細設定」→「ソフトウェアアップデート」→「ネットワークアップデート」を選ぶ。
- テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

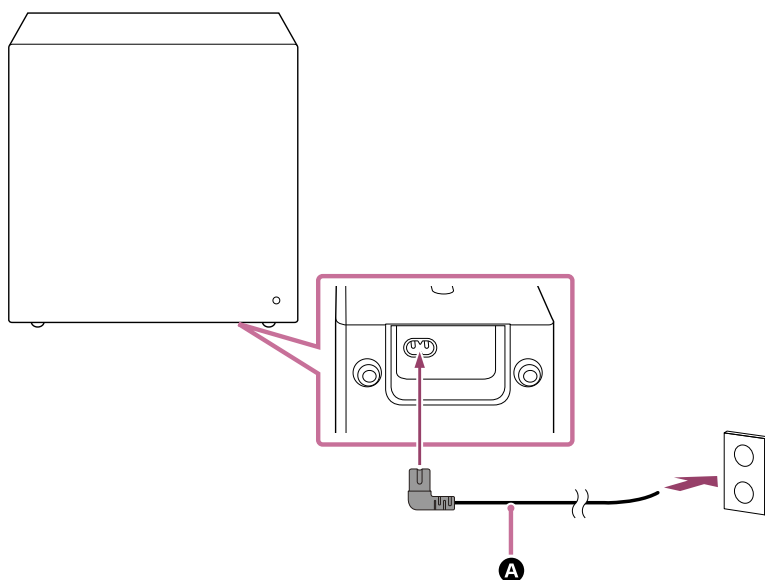
ホームオーディオ機器の初期設定が完了していない場合（ホームオーディオ機器を購入した直後など）

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示される画面の指示に従って初期設定を始める。
- 「ワイヤレススピーカー接続確認」画面が表示されても、ワイヤレススピーカー（本機）をホームオーディオ機器につなぐずに「次へ進む」を選ぶ。
- 「かんたんネットワーク設定」画面でホームオーディオ機器をインターネットにつなぎ、画面の指示に従って初期設定を進める。
- ソフトウェアアップデートの実行を確認する画面が表示されたら、「はい」を選び、ソフトウェアアップデートを実行する。
- 「音場最適化」画面が表示されても、実行せずに進む。
- 「かんたんサウンド設定」画面が表示された場合は「いいえ」を選ぶ。
- ホーム画面が表示されるまで、初期設定を進める。

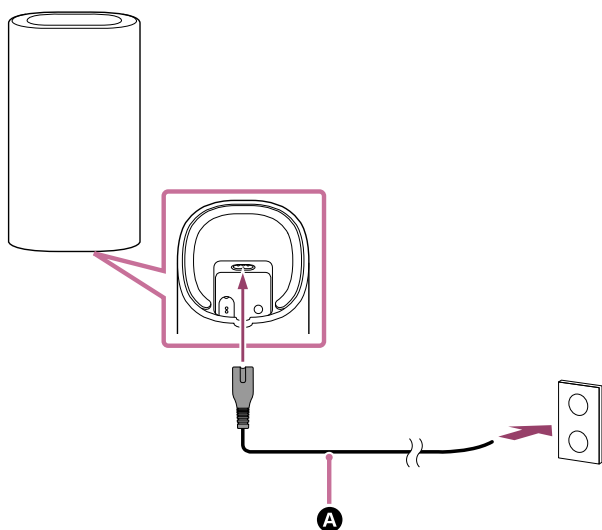
3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

接続するすべてのスピーカーの電源を入れてください。

BRAVIA Theatre Sub 7



BRAVIA Theatre Rear 8

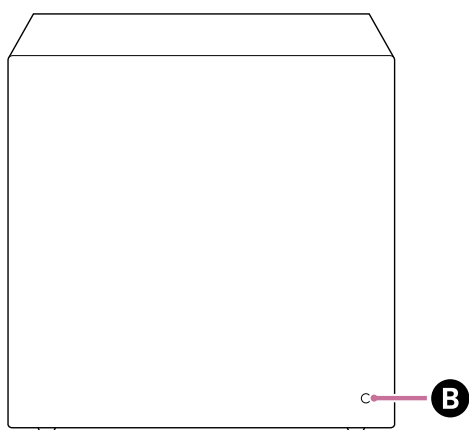


A 電源コード（付属）

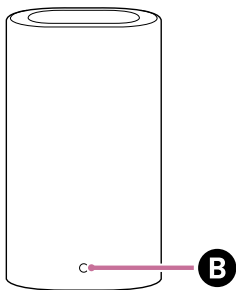
4 本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とホームオーディオ機器の接続は完了しています。

BRAVIA Theatre Sub 7



BRAVIA Theatre Rear 8



B 電源ランプ

ホームオーディオ機器と自動でつながらないときは

手動で本機とホームオーディオ機器をつなぐ必要があります。

手動でつなぐ手順については、ホームオーディオ機器のヘルプガイドの「別売スピーカーと手動でつなぐ」の説明をご覧ください。同じ操作で本機をホームオーディオ機器につなぐことができます。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、ホームメニューで【設定する】→【詳細設定】→【スピーカー設定】→【音場最適化】を選んで音場最適化を実行する。

関連項目

- 床や棚に設置する
- 壁に取り付ける（BRAVIA Theatre Rear 8のみ）

TP1002001825

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

HT-A9につなぐ

HT-A9は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。

本機をつなぐホームオーディオ機器が“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していない場合、ホームオーディオ機器のソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドでは、ホームオーディオ機器に別売スピーカーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明している場合がありますが、本機をホームオーディオ機器につなぐにソフトウェアをアップデートしてください。

ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
詳しくは、ホームオーディオ機器のヘルプガイドをご覧ください。

1 本機をつなぐホームオーディオ機器とテレビの電源を入れ、テレビの入力をホームオーディオ機器に切り換える。

ホームオーディオ機器の起動に時間がかかります。表示窓の「HELLO」または「PLEASE WAIT」の表示が消えると操作をすることができます。

2 ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、ホームオーディオ機器の初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ホームオーディオ機器の初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

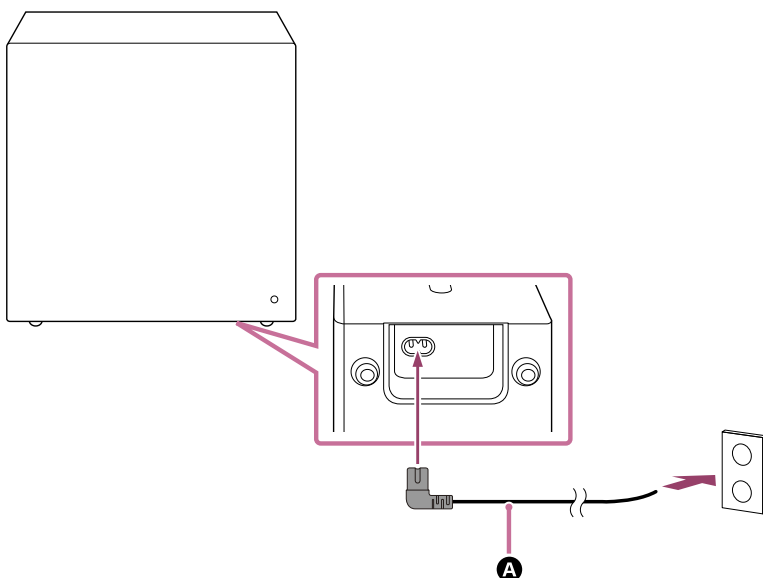
- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで「設定する」→「詳細設定」→「ソフトウェアアップデート」→「ネットワークアップデート」を選ぶ。
- テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

ホームオーディオ機器の初期設定が完了していない場合（ホームオーディオ機器を購入した直後など）

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、テレビ画面に表示される画面の指示に従って初期設定を始める。
- 「かんたんネットワーク設定」画面が表示されたら、ホームオーディオ機器をインターネットにつなぐ。
- ソフトウェアアップデートの実行を確認する画面が表示されたら、「はい」を選び、ソフトウェアアップデートを実行する。
- 初期設定画面の指示に従ってすべての設定を完了する。

3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

BRAVIA Theatre Sub 7

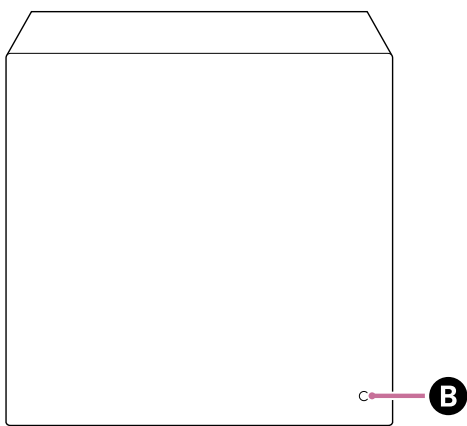


A 電源コード（付属）

4 本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とホームオーディオ機器の接続は完了しています。

BRAVIA Theatre Sub 7



B 電源ランプ

ホームオーディオ機器と自動でつながらないときは

手動で本機とホームオーディオ機器をつなぐ必要があります。

手動でつなぐ手順については、ホームオーディオ機器のヘルプガイドの「スピーカーが正しくつながらないときは」の説明をご覧ください。同じ操作で本機をホームオーディオ機器につなぐことができます。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

5 ホームオーディオ機器に付属のリモコンのホームを押し、ホームメニューで【設定する】→【詳細設定】→【スピーカー設定】→【音場最適化】を選んで音場最適化を実行する。

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかの機器につなぐ

STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000は、“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していません。

本機をつなぐホームオーディオ機器が“Sony | BRAVIA Connect”アプリに対応していない場合、ホームオーディオ機器のソフトウェアをアップデートしないと本機とつながらない場合があります。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドでは、ホームオーディオ機器に別売スピーカーをつないだ状態でソフトウェアアップデートするように説明している場合がありますが、本機をホームオーディオ機器につなずにソフトウェアをアップデートしてください。

ヒント

- 最新のソフトウェアをソニーのサポートページからUSBメモリーにダウンロードして、ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートすることもできます。
詳しくは、ホームオーディオ機器のヘルプガイドをご覧ください。

1 本機をつなぐホームオーディオ機器とテレビの電源を入れ、テレビの入力をホームオーディオ機器に切り換える。

ホームオーディオ機器の起動に時間がかかります。表示窓の[HELLO]または[PLEASE WAIT]の表示が消えると操作をすることができます。

2 ホームオーディオ機器のソフトウェアを最新にアップデートする。

ソフトウェアのアップデートの方法は、ホームオーディオ機器の初期設定が完了しているかどうかによって手順が異なります。

ホームオーディオ機器の初期設定が完了している場合（すでにお使いの場合）

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのHOMEを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで [設定] → [ソフトウェアアップデート] → [ネットワークアップデート] を選ぶ。
- テレビ画面に表示される画面の指示に従って、ソフトウェアをアップデートする。

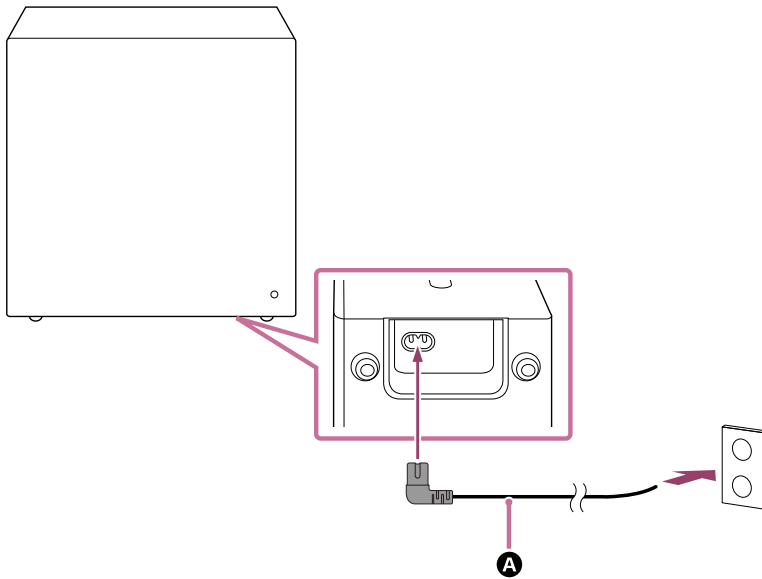
ホームオーディオ機器の初期設定が完了していない場合（ホームオーディオ機器を購入した直後など）

- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのHOMEを押し。
- テレビ画面に表示される指示に従って画面に表示する言語を設定した後、表示される画面で [ネットワーク設定] を選び、画面の説明に従ってホームオーディオ機器のインターネットへの接続が完了したら、[終了] を選ぶ。
次の設定には進まないでください。
- ホームオーディオ機器に付属のリモコンのHOMEを押し、テレビ画面に表示されるホームメニューで [設定] → [ソフトウェアアップデート] → [ネットワークアップデート] を選ぶ。
- ホームオーディオ機器の表示窓でソフトウェアのアップデートの進捗状況を確認する。
進捗率がパーセンテージ（「XXX%」）で表示されます。
アップデートが終了すると、表示窓に[COMPLETED]が表示され、ホームオーディオ機器は自動的に再起動します。

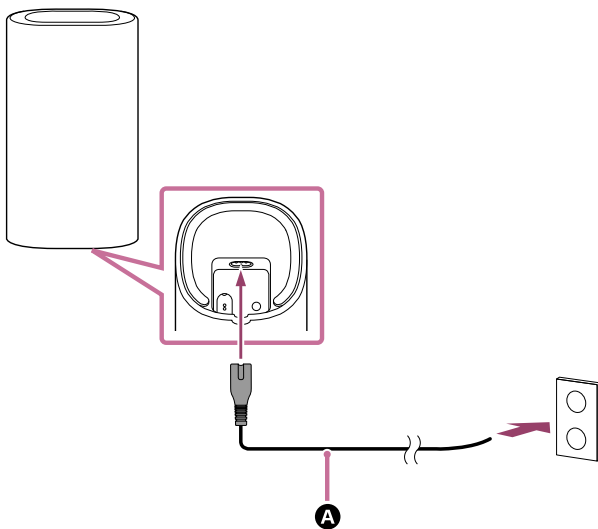
3 本機のAC入力端子に電源コードをつなぎ、電源コードをコンセントにつなぐ。

接続するすべてのスピーカーの電源を入れてください。

BRAVIA Theatre Sub 7



BRAVIA Theatre Rear 8

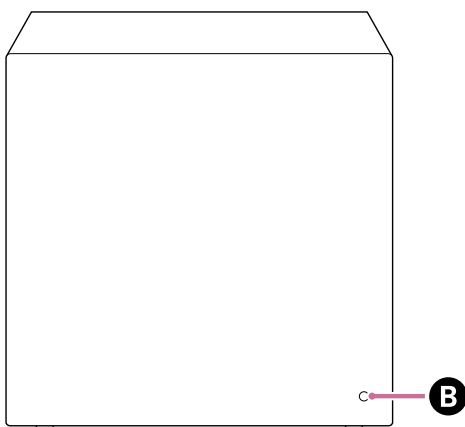


A 電源コード（付属）

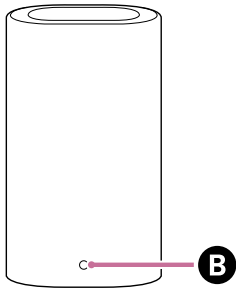
4 本機の電源ランプが白色に点灯していることを確認する。

電源ランプが白色に点灯しているときは、本機とホームオーディオ機器の接続は完了しています。

BRAVIA Theatre Sub 7



BRAVIA Theatre Rear 8



B 電源ランプ

ホームオーディオ機器と自動でつながらないときは

手動で本機とホームオーディオ機器をつなぐ必要があります。

手動でつなぐ手順については、ホームオーディオ機器のヘルプガイドの「ソニー製ワイヤレスリアスピーカー／サブウーファーとの接続について」の説明をご覧ください。

ご注意

- ホームオーディオ機器のヘルプガイドには「電源ランプが緑色」と記載されている場合がありますが、本機の電源ランプは白色です。

- 5 ホームオーディオ機器に付属のリモコンのHOMEを押し、ホームメニューで [設定] → [スピーカー設定] → [自動音場補正] を選び、音場最適化を実行する。

関連項目

- [床や棚に設置する](#)
- [壁に取り付ける \(BRAVIA Theatre Rear 8のみ\)](#)

TP1002001823

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

困ったときにすること

困ったときは、下記の流れに従ってください。

1. 本機の電源コードが奥までしっかり差し込まれていることを確認する。



2. 電源コードをコンセントから抜いて電源を切り、数分後に再び電源コードを差し直す。



3. 下記のいずれかの方法で、該当するトラブルと解決方法を確認する。

- “Sony | BRAVIA Connect”アプリのメニューからヘルプを選びサポート情報を確認する。
- サポートページで本機の型名を選びサポート情報を確認する。
サポートページのURLは、「[サポートページで調べる](#)」をご覧ください。



4. 本機を初期化する。

本機のすべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。



5. それでも正常に動作しない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

- ソニーの相談窓口：
<https://www.sony.net/support-contact>

関連項目

- [初期化する](#)
- [サポートページで調べる](#)

TP1001845168

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

サポートページで調べる

サポートページでは、以下のような情報を調べることができます。
お住まいの国／地域のサポートページをご覧ください。

- よくある問い合わせ情報
- ソフトウェアアップデートなどの最新情報
- 使い方相談窓口
- 修理相談窓口
- 製品登録

アメリカ合衆国、カナダ、中南米の国／地域にお住まいのお客様：

<https://www.sony.com/am/support>

ヨーロッパの国／地域にお住まいのお客様：

<https://www.sony.eu/support/>

中国大陆にお住まいのお客様：

<https://service.sony.com.cn/>

アジア、オセアニア、中東、アフリカの国／地域にお住まいのお客様：

<https://www.sony-asia.com/support>

日本にお住まいのお客様：

<https://www.sony.jp/support/>

TP1001847593

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

初期化する

「[困ったときにすること](#)」で症状が改善されない場合は、本機を初期化してください。

1 電源が入った状態で本機のLINK（リンク）を10秒以上押す。

本機の電源ランプが白色／青色で交互に点滅し、通知音が流れると初期化が開始されます。初期化が完了すると電源ランプの点滅が終了し、通知音が流れて本機の電源が切れます。

2 本機のLINK（リンク）を押して、本機の電源を入れる。

本機の電源が入ると、ホームオーディオ機器と自動的につながります。

ホームオーディオ機器と自動でつながらないときは

このページの最後に記載している「[関連項目](#)」をご覧ください。もう一度本機をホームオーディオ機器につなぐ操作をやり直してください。

関連項目

- [ランプの表示一覧](#)
- [“Sony | BRAVIA Connect”アプリ対応のホームオーディオ機器につなぐ](#)
- [HT-A7000／HT-A5000／HT-A3000のいずれかの機器につなぐ](#)
- [HT-A9につなぐ](#)
- [STR-AN1000／STR-AZ7000ES／STR-AZ5000ES／STR-AZ3000ES／STR-AZ1000ES／TA-AN1000のいずれかの機器につなぐ](#)

TP1001873614

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

主な仕様（BRAVIA Theatre Sub 7）

サブウーファー（YY2085C）

スピーカー部

使用スピーカー

130 mm（5 1/8 インチ） コーン型

スピーカー形式

バスレフ型

無線LAN部

通信方式

IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax

BLUETOOTH部

出力

BLUETOOTH標準規格 Power Class 1.5

最大通信距離

見通し距離約30 m（98.4 フィート）＊

＊ 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯（2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz）

一般

消費電力

On状態のとき：20 W

ネットワークスタンバイ状態のとき：1.8 W以下

電源オフ状態のとき：0.3 W以下

〔自動電源オフ〕機能が有効なとき、何も操作されないまま無入力状態で約20分が経過すると、本機は自動的にネットワークスタンバイ状態または電源オフになります。

〔自動電源オフ〕機能を無効にすると、本機の消費電力が増えます。

ホームオーディオ機器と接続時は、接続されたホームオーディオ機器の〔自動電源オフ〕機能に連動して、本機の電源がコントロールされます。

最大外形寸法＊（幅×高さ×奥行き）

＊ 最大突起部含む

約352 mm × 358 mm × 134 mm（13 7/8 インチ × 14 1/8 インチ × 5 3/8 インチ）

質量

約6.2 kg（13 ポンド 11 オンス）

ワイヤレストランスミッター／レシーバー部

通信方式

Wireless Sound Specification

変調方式

OFDM

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

TP1001847599

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

主な仕様（BRAVIA Theatre Rear 8）

リアスピーカー（YY2087C）

スピーカー部

トウィーター

16 mm（21/32 インチ） ドーム型

ウーファー

46 mm × 54 mm（1 13/16 インチ × 2 1/4 インチ） コーン型

スピーカー形式

バスレフ型

無線LAN部

通信方式

IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax

BLUETOOTH部

出力

BLUETOOTH標準規格 Power Class 1.5

最大通信距離

見通し距離約30 m（98.4 フィート）＊

＊ 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯（2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz）

一般

消費電力

On状態のとき：20 W

ネットワークスタンバイ状態のとき：1.8 W以下

電源オフ状態のとき：0.3 W以下

〔自動電源オフ〕機能が有効なとき、何も操作されないまま無入力状態で約20分が経過すると、本機は自動的にネットワークスタンバイ状態または電源オフになります。

〔自動電源オフ〕機能を無効にすると、本機の消費電力が増えます。

ホームオーディオ機器と接続時は、接続されたホームオーディオ機器の〔自動電源オフ〕機能に連動して、本機の電源がコントロールされます。

最大外形寸法＊（幅×高さ×奥行き）

＊ 最大突起部含む

約116 mm × 202 mm × 116 mm（4 5/8 インチ × 8 インチ × 4 5/8 インチ）

質量

約1.1 kg（2 ポンド 7 オンス）

ワイヤレストランスミッター／レシーバー部

通信方式

Wireless Sound Specification

変調方式

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

TP1001870477

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

商標について

BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

TP1001845164

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

ライセンスについて

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/ht/sl/25a/>

本製品に含まれるソフトウェアには、GPL/LGPL およびソースコードの提供を伴うその他のライセンス条件のもとでライセンスされたソフトウェアが含まれています。GPL/LGPL 等に基づき、ソニーがソースコードを提供すべきソフトウェアのソースコードは以下のサイトからダウンロードできます。DVD-ROM等の有体媒体に記録されたソースコードをご希望の方は、同じく以下のサイトのフォームからお申込み下さい。ソースコードの提供は本製品の最終出荷日から3年以内にご要望を頂いた場合に限りさせていただきます。

<https://oss.sony.net/Products/Linux/>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせは御遠慮ください。

本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

TP1001847598

サブウーファー／リアスピーカー

BRAVIA Theatre Sub 7/ BRAVIA Theatre Rear 8

ご注意

使用上のご注意

- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- 長時間使用しない場合はコンセントから電源コードを抜いてください。電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードが傷んだ場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼ください。

取り扱いについて

- 暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、ほこりの多いところ、激しい振動のあるところには本機を置かないでください。故障の原因になる場合があります。
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 特殊な塗装、ワックス、油脂、溶剤などが塗られている床に本機を置くと、床に変色、染みなどが残る場合があります。
- 本機のスピーカーは、防磁型ではありません。本機の上や近くに磁気を利用したカード類は置かないでください。
- 本機の周りにテレビ以外の金属物を置かないでください。無線機能に影響が出る場合があります。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このような場合は、本機をそれらの機器から離して設置してください。
- 電子レンジや大きなスピーカーなど、強力な磁気を発するものの近くには置かないでください。

本機のお手入れのしかた

- ファブリック（布）部分に付着したほこりや汚れは、柔らかい布などを使用し軽い力で取り除いてください。
 - － 爪などを使って汚れを引っ掻いたり、過度の力を加えると、布部を傷める恐れがあります。
 - － クリーニングブラシなどは材質によっては布部を傷める場合がありますので、使用しないでください。
 - － 汚れがひどい場合は、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いた後に、乾いた柔らかい布で拭いてください。中性以外の洗剤やクリーナーを使用しますと、色落ちや生地傷みの原因となる場合があります。
- キャビネットは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。研磨パッド、クレンザー、アルコールやベンジンなどの溶剤は使わないでください。

BLUETOOTH®通信について

- BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。通信有効範囲は障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって変動します。
- BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。
 - － 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- 本機は、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

その他のご注意

- 使用中に本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

- もしも水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- [困ったときにすること](#)
- [サポートページで調べる](#)

TP1001847597

5-064-568-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation